

ご使用上の注意

箱型捕獲器 (Dtype) 踏板編

対象製品 : No.304、No.404

(TN-4、AG-4)



No.304

TN-4

購入時、捕獲器についている保護カバーは 着けたままでお使いいただけます



保護カバー



外さず、取り付けたまま
設置していただけます

動物は、暗い所を好む傾向がありますので屋内外を
問わず設置する際は、保護カバーを着けたまま
使用していただけます。

保護カバーの効果

- ・ 捕獲器の中が暗い方が動物が安心して入る
- ・ 雨除けとなりエサが長持ちする
- ・ 動物が捕まった後のフンの後始末が楽 etc...

耐水性の紙を使用しておりますので、数回であれば
屋外でも着けたまま設置していただけます。
汚れが目立つようになったら取り外して下さい

踏板タイプの仕掛方は、釣りエサタイプと異なります



仕掛棒のU字部分に前ハンドルを引っ掛ける

*仕掛方を間違えますと、上手く前扉が閉まらない場合があります



ちなみに、釣りエサタイプは

仕掛棒の下に
前ハンドルをスライドさせる

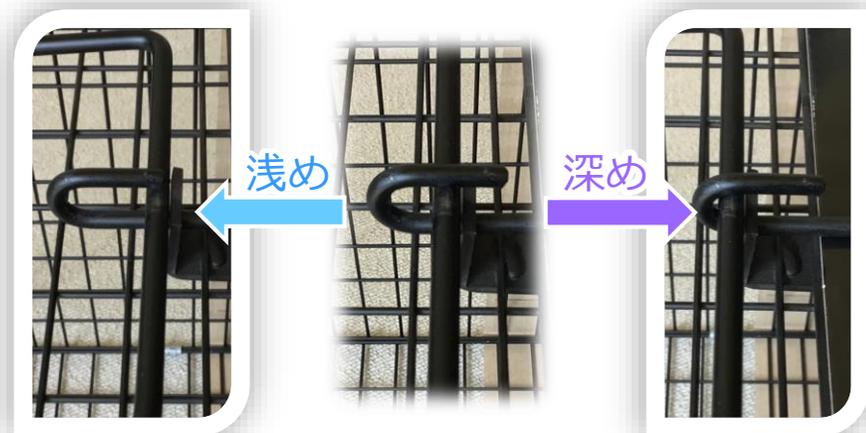
仕掛動画

踏板タイプの捕獲器の
仕掛け方

<https://sakae-industry.com/movie/2048.html>

👉 こちらのURLをクリックすると『踏板タイプ』の仕掛動画を視聴できます
仕掛方が分かりにくい。もっと、詳しく仕掛方を見たいという方は、
こちらをご視聴下さい

仕掛が作動する（扉が閉まる）感度を調節することができます。



仕掛棒のU字部分のみ **“浅め”** 方向にスライド
→ 踏板を浅く踏んでも前扉が閉まる

仕掛棒のU字部分のみ **“深め”** 方向にスライド
→ 踏板を深くしっかりと踏むと扉が閉まる



仕掛棒の後方、**踏板の可動域として2マス分のスペース**が必要となります。
保護カバー等がズレて、この可動域が狭くなると上手く扉が閉じないことがあります。

捕獲対象動物にあった製品をご使用下さい

修理対応事案

修理品

いずれも、No.302

捕獲器を壊した動物

いずれも、アライグマ

前扉



後扉



側板



製品にはそれぞれ捕獲対象の動物が
決まっております。

捕獲対象動物以外に使用された場合、
製品の破損につながりますのでご注意下さい。
左記は、実際に弊社で修理対応した捕獲器です

アライグマ



力が非常に強く、日本全国に
生息域を拡大している。
タヌキと間違いやすいが
尻尾のしま模様が特徴。
鋭い牙・爪があり、気性が
荒いので注意が必要



強度試験結果

線材径 2mm (No.202/302シリーズ)

引っ張り強度：約**100kg**

線材径 3mm (No.402シリーズ)

引っ張り強度：約**180kg**

アライグマの捕獲なら
こちらが安心!



アライグマの力は
100kg以上!